



第2回 進路説明会

2022. 10. 18
町田市立小中一貫ゆくのき学園武蔵岡中学校



今日の内容

- ① 進路カレンダー
- ② 都立高校 *今年度の変更点含む
- ③ 私立高校
- ④ 進路決定に当たって
- ⑤ 保護者の皆様へ



1

進路カレンダー

2022.10 ~ 2023.3



10月

日	月	火	水	木	金	土
10/2	3 学習習慣週間	4 連合体育大会	5	6	7	8
9	10	11	<p>この面談では主に <input type="checkbox"/> 私立推薦・併願優遇 <input type="checkbox"/> 都立の受検校 について検討します</p>			15
16	17	18 進路説明会				22 10周年式典
23	24	25 進路面談始				29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
10/31	11/1	2	3	4	5	6 学習発表会
7	8	9	10	11	12	13
14	15 定期考査2	16 定期考査2	17 定期考査2	18	19 復確テスト	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30 仮内申通知	3科5科9科の 合計値をお伝え します			

12月

日	月	火	水	木	金	土
				12/1 進路面談始	2	3
4				8 進路面談終	9	10
11				15 入試相談	16	17
18	19	20 都推薦一次 出願始	21	22	23	24
25	26 冬季休業始	27	28	29	30	31

私立推薦
 私立併願優遇
 都立推薦 を希望する人は
この面談で受験校決定です

自己PRカードは
年内に仕上げましょう。

1月

日	月	火	水	木	金	土
1/1	2	3	4	5	6 冬季休業終	7
8	9 成人の日	10 始業式	11	12	13	14
15	私立や都立の出願はもちろん、 実際の試験も迫ってきます。			18 都推薦出願終	19	20 私推薦受験 学校で異なる
21				25	26 都推薦検査	27 (都推薦検査)
28	29	30	31			

2月

日	月	火	水	木	金	土
			2/1	2 都推薦発表	3	4
5	6	7 都一次出願終	8	9	10 私立一般入試	11
12	13 都取り下げ	14 都再提出	都立一次は一度だけ、 取り下げ&再提出ができます。			18
19	20	21 都一次検査	22	23 天皇誕生日	24	25
26	27	28				



3月

日	月	火	水	木	金	土
			3/1 都一次発表	2	3	4
5	6 都二次出願	7 都取り下げ	8 都再提出	9 都二次検査	10	11
12	13	14 卒業式予行	15 都二次発表	16	17 卒業式	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

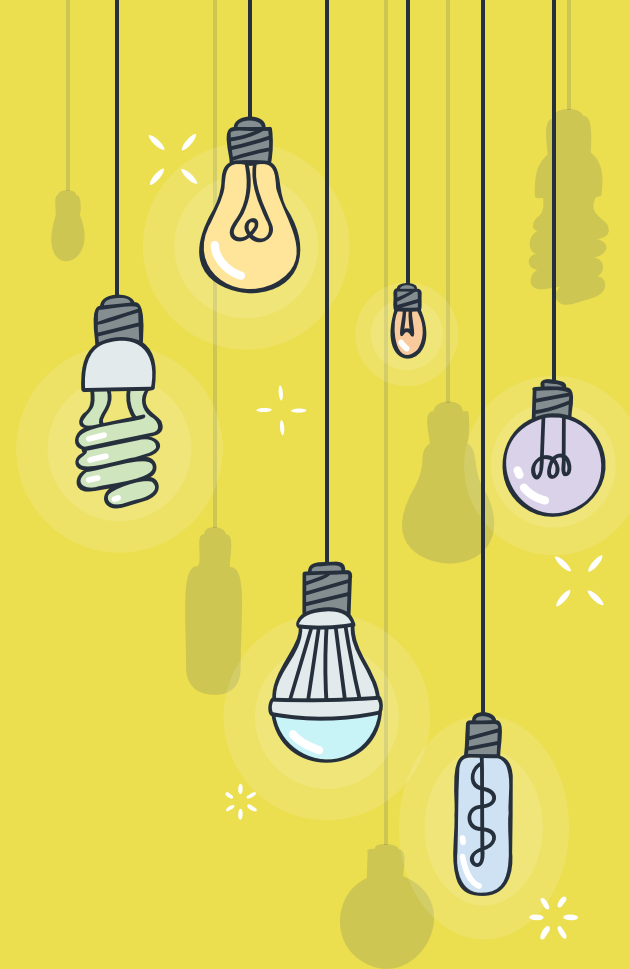
2

都立高校

*今年度入試の変更点も含む



“ 令和5年度受検の 主な変更点



出願手続（出願書類等提出方法）



入学願書（紙）は提出せず、志願者がインターネット上の出願サイトで**志願者情報を入力**

- ◆その他出願に要する書類の提出は、**中学校を通じて**志願先の高校へ提出する。
- ◆志願者は、**出願サイト上で受検票の交付**を受ける。

【対象】 推薦に基づく選抜、第一次募集・分割前期募集
(チャレンジスクール、定時制課程単位制も含む。)

男女別定員制の緩和措置の拡大



◇男女別定員制の緩和措置

全日制普通科（単位制及びコースを除く。）
全108校において、**20%の緩和措置**を実施する。

- ◆男女別定員を定めている都立高等学校全日制普通科（単位制及びコースを除く。）の第一次募集・分割前期募集において、対象校の全校（108校）で**20%の緩和措置**を実施する（昨年度は全校（109校）で10%の緩和措置を実施）。

東京都中学校英語スピーキングテストの結果活用

英語スピーキングテストの実施概要①

◆目的

▶生徒

授業で身に付けた英語の「話すこと」の力について、

- ・ 中学校で学んだ英語で、どれくらい話せるようになったかが分かる。
- ・ 学習アドバイスから、レベルアップを図るためのポイントが分かる。

▶中学校

英語スピーキングテストの結果を基にした指導改善

▶高等学校

都立高校入試において、「話すこと」の能力について、英語スピーキングテストの結果を活用することで、英語4技能の定着度を確認し、学びを充実



東京都中学校英語スピーキングテストの結果活用

英語スピーキングテストの実施概要②

◆対象

都内公立中学校に在籍する第3学年全生徒

※以下の生徒は対象外だが、希望する場合は受験可能。

- ①都内特別支援学校及び中学校の特別支援学級に在籍している生徒
- ②都内国私立中学校に在籍している生徒

▶受験していない場合は、不利にならないように措置。受験した場合は、調査書に結果を記載し、その結果を活用。

◆実施日

ア 本試日 令和4年11月27日(日) 13時試験開始 15時40分散会(予定)

イ 予備日 令和4年12月18日(日) 13時試験開始 15時40分散会(予定)

(感染症罹患等の理由により実施日に受験できなかった場合の予備日)

◆実施会場 都内外部会場(都立学校、民間施設等)

◆英語スピーキングテストに関する詳細

<https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/esat-j.html>

東京都中学校英語スピーキングテストの結果活用

入試活用①: 中学校から都立高校への結果の提出

◆活用区分 第一次募集・分割前期募集

※エンカレッジスクール、チャレンジスクール、英語学力検査を実施しない学校等は対象外 → 実施要綱 別表4で確認

◆調査書への記載

諸活動の記録の欄にある、中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)結果の欄に、スピーキングテスト結果(A～F: 6段階の評価)の記号を記入

※スピーキングテストを受けていない者については、以下のとおり。

①受験対象でない者(例:国私立中学校生徒でテストを受けていない者)

⇒ N

②措置申請承認書の交付を受けた者⇒ H

③それ以外の者⇒ W

中学校は、調査書と合わせて、スピーキングテストスコアレポートを高校へ提出、

東京都中学校英語スピーキングテストの結果活用

入試活用②: 評価の点数化、総合得点の算出

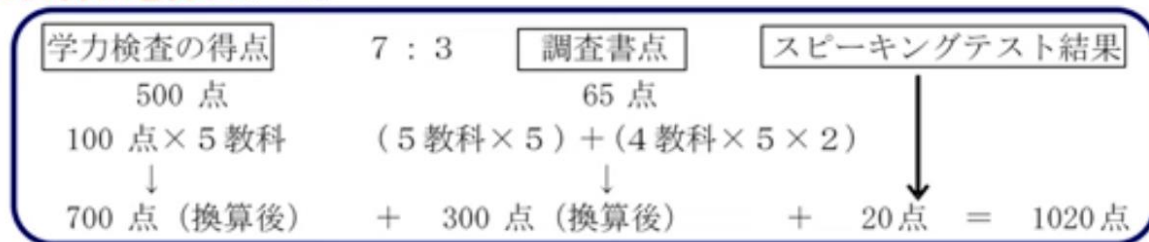
◆ 評価の点数化

都立高校では、AからFまでの6段階で提出された評価を、次の表のとおり、20点満点に点数化する。

スピーキングテスト結果(評価)	A	B	C	D	E	F
都立高等学校入試での活用(点数化)	20点	16点	12点	8点	4点	0点

◆ 総合得点の算出

スピーキングテスト結果の点数は、学力検査の得点と調査書点の合計に加え、総合得点を算出する。



入学願書の性別欄の廃止

志願者が作成する各様式の性別欄の**廃止**

- ◆志願者が作成する書類において、性別記入欄については**原則として廃止**（昨年度は、入学願書については性別欄を残し、記入は任意としていた。）する。

※なお、高校は調査書を用いて性別を確認します。

電子ファイルへの入力及び印刷による作成を認める様式



志願者が作成する一部様式について、
電子ファイルへの入力及び印刷を認める

◆志願者が作成する自己PRカード（様式12）、自己申告書（様式13）、志願申告書（チャレンジスクール用）について、
手書きに加え、電子ファイルへの入力及び印刷により作成し提出することを認める（昨年度は、作成手段は手書きのみ（事故や病気、障害等により、志願者本人による記入が困難な場合は、保護者等による記入を認める。）だった。）。

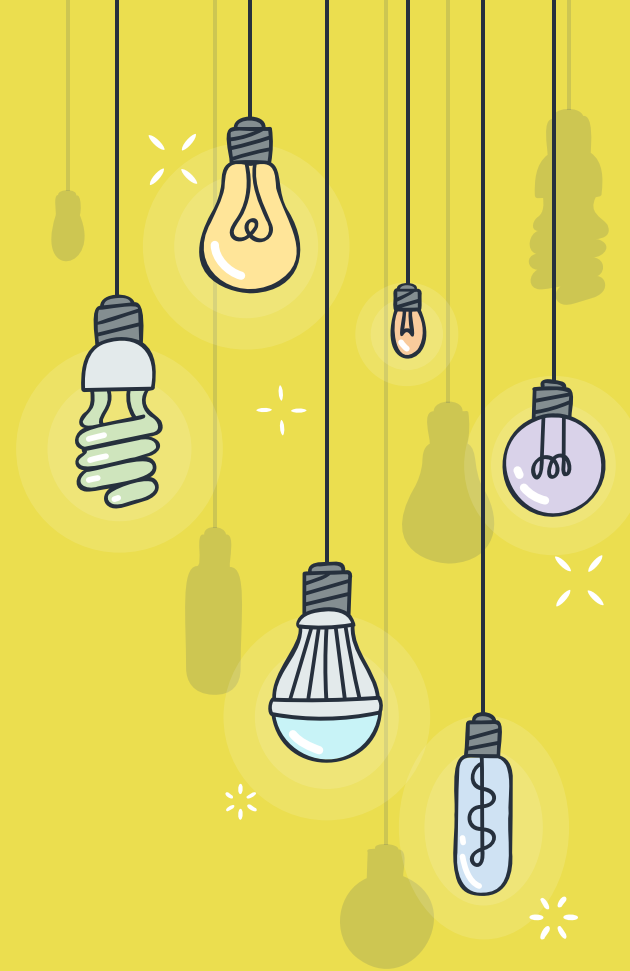
調査書及び調査書記載成績 通知書の「出欠の記録」欄の削除



「出欠の記録」欄を削除

◆調査書及び調査書記載成績通知書について、「出欠の記録」欄を削除する。

“ 都立高校の受検について



ア 推薦に基づく選抜

【受検の種類】

一般推薦

文化・スポーツ等特別推薦

理数等特別推薦

ア 推薦に基づく選抜

【受検の日程】

出願 12/20(火)~1/18(水)

検査 1/26(木),27(金)

発表 2/2(木)

ア 推薦に基づく選抜

【受検の日程】

出願 12/20(火)~1/18(水)

検査 1/26(木),27(金)

発表 2/2(木)

ア 推薦に基づく選抜

【受検の日程】

出願 12/20(火)～1/18(水)

* オンラインでの出願

必要書類は学校→各高校へ

ア 推薦に基づく選抜

【受検の内容】 ＊募集案内で確認を！

例：八王子北高等学校
(全日制・普通科)

ア 推薦に基づく選抜

学 校 名	推 薦 に 基 づ く 選 抜									
	推薦枠		調査書の活用		満 点					備 考 (選考における 留意点)
	割 合 (%)	文化・ スポー ツ等特 別推薦 の有無	観点 別学 習状 況の 評価	評 定	調 査 書	個 人 面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	学 校 設 定 検 査	
八王子北	20	○	—	○	250	150	作文 100	—	—	

ア 推薦に基づく選抜

学校名	推薦に基づく選抜										
	推薦枠		調査書の活用		満点			実技検査 学校設定検査			備考 (選考における留意点)
	割合	その他	調査書	面接	作文	検査	検査				
八王子北	20	○	—	○	250	150	作文 100	—	—		

定員の20%まで
推薦で募集
*あくまで最大

ア 推薦に基づく選抜

学校名	推薦に基づく選抜									
	推薦枠		調査書の活用		満点				備考 (選考における留意点)	
	割合 (%)	文化・スポーツ等特別推薦の有無	新	評	書	按	又	宜		
八王子北	20	○	—	○	250	150	作文 100	—	—	

文スポ推薦あり
*種目は別表参照

ア 推薦に基づく選抜

学校名	推薦に基づく選抜								
	推薦枠		調査書の活用		満点				考 慮 に お け る 点
	割 合 (%)	文化・ スポー ツ等特 別推薦 の有無	観点 別学 習状 況の 評価	評 定	調 査 書	個 人 点	小 論文 点	中 論文 点	
八王子北	20	○	—	○	250	150	作文 100	—	

調査書は評定
(1~5)を
活用

ア 推薦に基づく選抜

	推 薦 に 基 づ く 選 抜								
	推薦枠	調査書の活用	満 点					備 考 (選考における 留意点)	
	(%)	の有無	定	調 査 書	個 人 面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査		学 校 設 定 検 査
八王子北	20	○	—	○	250	150	作文 100	—	—

調査書点：250

$$\frac{\text{素内申合計}}{45} \times 250$$

ア 推薦に基づく選抜

	推薦に基づく選抜								
	推薦枠	調査書の活用			満点				備考 (選考における留意点)
学	(%)	の有無	評価	書	個人面接	小論文・作文	実技検査	学校設定検査	
八王子北	20	○	—	○	250	150	作文 100	—	—

個人面接点：150

ア 推薦に基づく選抜

学 校	推 薦 に 基 づ く 選 抜								
	推薦枠	調査書の活用	満 点			備 考			
	(%)	の有無	評価	面接	小論文・作文	実技検査	学校設定検査	(選考における留意点)	
八王子北	20	○	—	○	250 150	作文 100	—	—	

小論文・作文点：
100

ア 推薦に基づく選抜

	推 薦 に 基 づ く 選 抜									
	推薦枠		調査書の活用			満 点				
	制	文化	総合	評	調	個	小	中	論	文
	調査書 + 個人面接 + 小論文・作文 250 + 150 + 100 = 500									
八王子北	20	○	—	○	250	150	作文 100	—	—	

ア 推薦に基づく選抜

調査書：1・2学期を合わせた
評定

←令和5年度

東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目
に記載

ア 推薦に基づく選抜

小論文・作文の過去のテーマ

→東京都教育委員会のHPに
掲載

ア 推薦に基づく選抜

【受検の内容】 *募集案内で確認を！

文化・スポーツ等特別推薦

理数等特別推薦を考えている

⇒すぐに担任と相談！

イ 学力検査に基づく選抜

【受検の種類】

第一次募集・分割前期募集

28495

分割後期募集・第二次募集

744

イ 学力検査に基づく選抜

参考：推薦に基づく選抜

9052

イ 学力検査に基づく選抜

【受検の日程】

出願 12/20(火)~2/7(火)

検査 2/21(火)

発表 3/1(水)

イ 学力検査に基づく選抜

【受検の日程】

出願 12/20(火)~2/7(火)

取下げ 2/13(月)

再提出 2/14(火)

イ 学力検査に基づく選抜

【受検の日程】

出願 12/20(火)～2/7(火)

取下げ

再提出

- 1回だけ取下げ・再提出が可能
- *できないパターンもある
- *必ず事前の相談を

イ 学力検査に基づく選抜

【受検の内容】 *募集案内で確認を！

例：八王子北高等学校
(全日制・普通科)

イ 学力検査に基づく選抜

分 割 募 集	第 一 次 募 集				学 調 力 査 検 査 書	分 割 前 期 募 集 点					
	学 科	倍 率	倍 率	学 調 力 査 検 査 書		学 力 検 査	調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査
—	○	国数英社理	1倍	2倍	7 : 3	700	300	20	—	—	—

分割募集：なし
多摩地区で6校

イ 学力検査に基づく選抜

第 一 次 募 集 ・ 分 割 前 期 募 集											
分 割 募 集	男 女 枠 緩 和				査 書	査 書	結 果	接	IF 文	査	
		国数英社理	1倍	2倍	7 : 3	700	300	20	—	—	—
—	○	国数英社理	1倍	2倍	7 : 3	700	300	20	—	—	—

男女枠緩和：あり（今年度は20%）
 定員の80%までは男女別に決定
 20%は男女一緒に成績順に並べて決定

イ 学力検査に基づく選抜

第一次募集・分割前期募集											
分割募集	男女 枠緩和	学力検査	検査科目							実技検査	
		教科	国	数	英	社	理	小論文・作文	実技検査		
			1倍	2倍	7:3	700	300	20	—	—	—
—	○	国数英社理	1倍	2倍	7:3	700	300	20	—	—	—

検査科目
国数英社理

イ 学力検査に基づく選抜

総合得点について

総合得点：学力検査点＋調査書点

(＋面接・作文点)＋Esat-J点

ポイント！学力検査700点＋調査書300点

—	○	国数英社理	1倍	2倍	7 : 3	700	300	20	—	—	—
---	---	-------	----	----	-------	-----	-----	----	---	---	---

イ 学力検査に基づく選抜

Aさんを例に計算してみる

国	数	英	社	理	音	美	保体	技家
4	2	3	3	3	4	3	5	3

計15

計15 × 2

合計45 ← 換算内申

イ 学力検査に基づく選抜

調査書点は300点分ある

合計45

65

$$\times 300 = 207.6 \dots$$

調査書点：207点

イ 学力検査に基づく選抜

Aさんを例に計算してみる

国	数	英	社	理
60	60	60	60	60

合計300

イ 学力検査に基づく選抜

学力検査点は700点分ある

合計300

500

×700=420

学力検査点：420点

イ 学力検査に基づく選抜

総合得点：

学力検査+調査書+Esat-J

$$420 + 207 + 16 = 643$$

* 総合得点の順で合格者を決定

イ 学力検査に基づく選抜

自宅で、自分の総合得点を計算
してみましよう。

調査書：1学期の評定

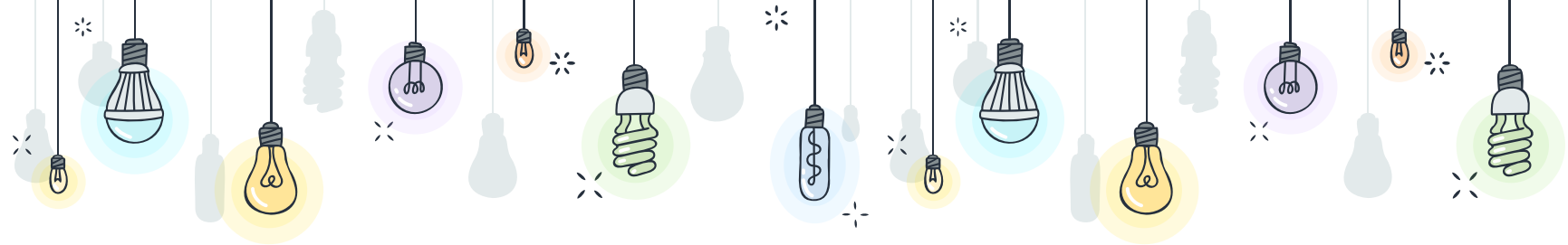
学力検査：第2回復習確認テスト

3

私立高校

主に推薦・併願優遇について





【受検の種類】

- ◆ 推薦（基準・入試相談有）
- ◆ 併願優遇（基準・入試相談有）
- ◆ フリー受験



Bさんを例に

国	社	数	理	音	美	保体	技家	英
3	3	3	3	3	3	4	3	3

第1志望 都立大戸高等学校

第2志望 武蔵岡学園 総合進学コース

内申点：5科15 9科28

諸活動：英検3級 ○○部で3年間活動



武蔵岡学園の基準

選抜進学コース

総合進学コース

推薦

5科18以上
または
9科31以上

5科16以上
または
9科27以上

【共通事項】

- 9科に「1」がない
- 3年間の欠席日数が20日以内

併願優遇

5科19以上
または
9科32以上

5科17以上
または
9科29以上



武蔵岡学園の基準

選抜進学コース

総合進学コース

推薦

5科18以上
または
9科31以上

5科16以上
または
9科27以上

【共通事項】

- 9科に「1」がない
- 3年間の欠席日数が20日以内

併願優遇

5科19以上
または
9科32以上

5科17以上
または
9科29以上



武蔵岡学園の基準

コース	内容とポイント	制限
9科 に 加点	<p>2 P 加算</p> <ul style="list-style-type: none">* 英検・漢検・数検準2級以上* 生徒会役員、委員会委員長* 部活動部長 <p>1 P 加算</p> <ul style="list-style-type: none">* 英検・漢検・数検3級以上* 委員会委員* 部活動の継続3年間* 3か年皆勤 (無欠席・無遅刻・無早退)	最大2 P まで

武蔵岡学園の基準

コース	内容とポイント	制限
9科 に 加点	2 P 加算 * 英検・漢検・数検準2級以上 * 生徒会役員、委員会委員長 * 部活動部長	最大2 P まで
	1 P 加算 * 英検・漢検・数検3級以上 * 委員会委員 * 部活動の継続3年間 * 3か年皆勤 (無欠席・無遅刻・無早退)	



Bさんを例に

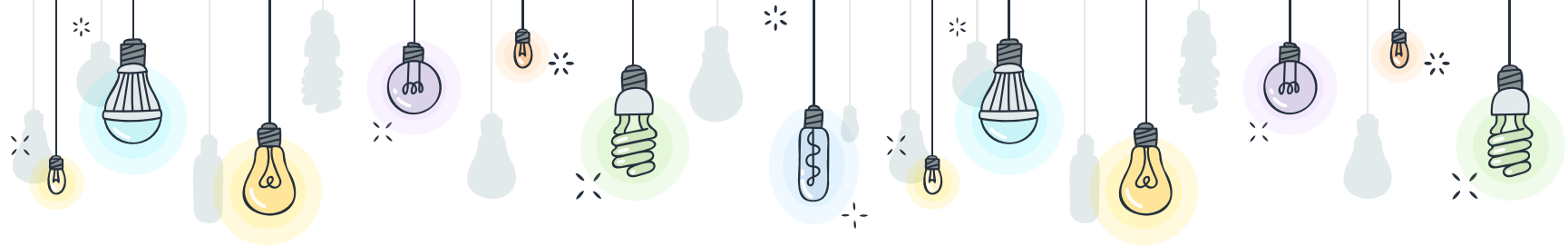
国	社	数	理	音	美	保体	技家	英
3	3	3	3	3	3	4	3	3

第1志望 都立大戸高等学校

第2志望 武蔵岡学園 総合進学コース

内申点：5科15 9科28 ⇒ 30

諸活動：英検3級 ○○部で3年間活動



入試相談とは…

中学校と高校で推薦や併願優遇、第1志望優遇を希望する志願者について相談すること

- ① 高校側が提示する基準を満たしていること
- ② 中学校側が推薦できること が条件

12/15以降に行います。



入試相談を通して合格 → 辞退できません

【推薦（単願推薦）】

- ◆合格したら、必ずその高校に進学する。
- ◆受験した高校が第一志望であるため、他の学校を受験することはできない。

【併願優遇】

- ◆第一志望の高校が不合格の場合、必ず併願優遇で受験した高校に進学する。

4

進路決定に向けて





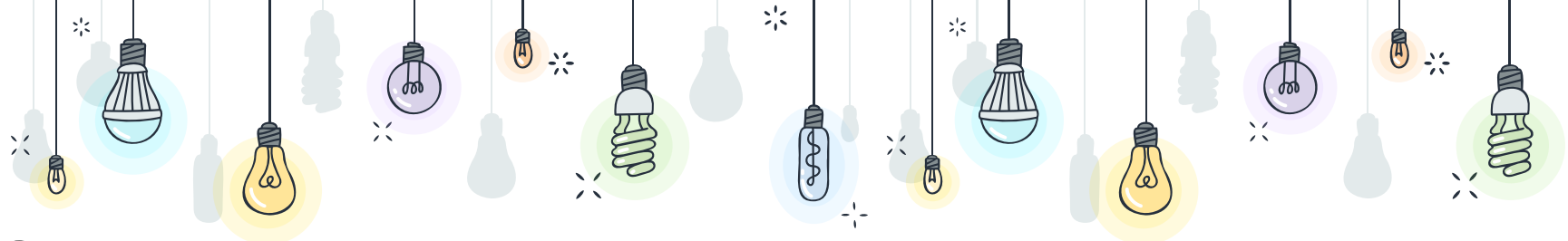
① 必ず受験を希望する学校を見学する

都立

説明会にできるだけ参加し、説明を聞く
文化・スポーツ等特別推薦は部活動体験に行く

私立

1学期の通知表を持って、個別相談を必ず受ける
できれば高校の先生の名前を控えておく



② 第2志望の学校に通う可能性を考える

第1志望に不合格の場合、第2志望の学校に入学することになる

第2志望の学校を決めるときも、第1志望の学校と同じような気持ちで真剣に考える。



③ 卒業までその学校に通うことができるか

◆通学時間は何分？通学手段は？

徒歩、自転車、バス、電車など・・・

◆自分の夢を実現できるカリキュラムか？

卒業までその学校で自分が頑張ることができるか
想像することが大切。

5

保護者の皆様へ





第1回(再掲)

- ① 進路は本人に選択させる
- ② たくさん話を聞いてあげる
- ③ 時代の変化とともに、学校も変化
- ④ 健康管理のサポート
- ⑤ 受験生は「特別」ではありません